

令和6年度（2024年度）第2回東海市男女共同参画審議会 会議録

1 日時

令和6年（2024年）10月29日（火）午後2時から午後3時22分まで

2 場所 東海市役所301会議室（3階）

3 出席委員（9名）

会長 末盛 慶、会長職務代理 金子 典代、上尾 久美子、早川 直義、
松田 剛、大村 景子、荒木 映、早川 純子、森岡 由美

4 欠席委員（3名）

菅野 勝紀、寺島 里美、蟹江 眞由美

5 公開、非公開の別

公開

6 傍聴者数

0人

7 会議日程

(1) 開会

(2) 報告

ア 男女共同参画プランⅢ施策報告書（令和5年度）について

イ 男女共同参画に関する意識調査（結果報告書案）について

(3) 議題

ア （仮称）男女共同参画プランⅣについて

㊦ 主な検討事項に対する考え方（案）について

イ) 施策体系の方向性（案）について

(4) その他

(5) 閉会

8 会議内容

(1) 開会

(事務局)

ただいまより、令和6年度第2回東海市男女共同参画審議会を開催します。

【事務局より委員の交代の説明】

【早川直義委員より自己紹介】

【総務部長より諮問書の読み上げ、会長への手渡し】

【末盛会長より挨拶】

(2) 報告

ア 男女共同参画プランⅢ施策報告書（令和5年度）について

【資料に基づき事務局より説明】

(末盛会長)

4ページの子育て支援センター事業利用者数について、コロナ禍よりは戻ってきていますが、もっと伸びると考えていますか。

(事務局)

担当課に確認したところ、もう少し伸びるのではないかとということですが、利用者の世代が変わっていくため、コロナ禍で外出を控えていた世代への周知が必要であると考えているようです。

(大村委員)

14ページの基本目標3について、コミュニティや町内会に入る人が減少している中、指標が上向きになっていることが疑問です。

地域の公民館祭りに参加した際に、町内会に入る人が少ないため、2年続けて役員を引き受けているという人がいました。年齢を理由に役員

を断る人が多くなっていますが、この先についてどのように考えていますか。

(事務局)

本市の町内会・自治会の加入率は5割を切っており、2年続けて役員に就く人もいますが、一方で加入している人に楽しんでいただくという視点から、町内会・自治会活動を見直し、こどもに寄り添った事業などを実施している事例もあります。

市と町内会・自治会は対等であり、市は指導する立場ではありませんが、お困りの際は、寄り添いながら一緒に考えていければと考えています。

(早川(純)委員)

15ページの施策の評価の指標⑭について、前年度から0.5ポイント改善とありますが、2年前より減少していることから、コロナ禍の変化による改善とは言えないと思います。

(事務局)

指標はどうしても数字のみの機械的な判断になってしまいます。改善ではなく横ばい、もしくは悪化なのかは別として、パートナーとして町内会・自治会に寄り添っていきたいと考えています。

(末盛会長)

「上昇しているがほぼ横ばいである」という表現でもいいと思います。

(上尾委員)

4ページの子育て支援センター事業利用者数の方向性が上向きになっていますが、各児童館からは、親子で集まる人が少ないと聞いています。子育てに悩んでいる人が利用できるようなつながりの輪を考えていきたいです。

(事務局)

上向きになっている理由は、各担当課がしっかりと分析し、事業を実施しているからだと思います。

御意見を担当課に伝え、要因等が分かれば協議を進めていきたいと思

います。

(金子委員)

12ページの施策4、政策・方針決定過程への女性の参画拡大について、女性の管理職の割合は簡単に増えないという印象ですが、例えば市役所では、候補者の中で、スコアが同じであれば女性を採用するということはあるのでしょうか。

(事務局)

男女関係なく意欲のある方や能力のある方を採用すると聞いています。

(末盛会長)

12ページの指標⑬のグラフをみると、民間の方が若干多いようです。東海市の意向もありますが、女性管理職を増やすプランなどを織り込むのも一つの方法であると思います。

イ 男女共同参画に関する意識調査（結果報告書案）について

【資料に基づき事務局より説明】

(早川（純）委員)

知多市のように、市民意識調査の結果も10年前の結果と比較していただきたいです。

(事務局)

掲載はできていませんが、施策立案の際は平成5年度まで遡って、東海市だけのアンケート調査で比較しています。

(早川（直）委員)

アンケート調査は約2週間で実施されていますが、分析は外部委託ですか。

(事務局)

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所に委託しています。

(金子委員)

125ページの事業所アンケート調査のワーク・ライフ・バランスの

取り組み中、「有給休暇取得の促進」が前回調査よりも30%上がっていますが、取り組みが進めやすいということでしょうか。

(株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所)

有給休暇の取得について、事業所への規制が強化されていることも影響していると思います。

(金子委員)

在宅勤務制度も前回調査が8.9%で、今回調査は18.7%となっており、いろいろな働き方が取り入れられていると思います。

(末盛会長)

有給休暇の取得について、松田委員、現場ではいかがですか。

(松田委員)

労働組合がある会社では労使間で目標を持って進めているため、有給休暇が取りやすくなってきていると思います。

(末盛会長)

労働組合がないところはいかがでしょう。

(松田委員)

私が把握している範囲では、有給休暇を取得しやすくなっているところが多いと思います。

(3) 議題

ア (仮称) 男女共同参画プランⅣについて

㊦ 主な検討事項に対する考え方(案)について

【資料に基づき事務局より説明】

(末盛会長)

プランⅣの名称、期間、女性を支援する計画、ロゴについてなど、基本的な考え方について、ご意見はありませんか。

(森岡委員)

1、2年では動向が見えないが、10年で見ると言葉や内容なども浸

透してきており、長い目で見ながら、また、市や県の動向を見ていくのはいいと思います。

(末盛会長)

プランの名称はいかがでしょうか。

(早川(純)委員)

知多市では副題が「ウィズプラン」となっています。

(事務局)

市職員で構成する推進会議委員へアンケートを実施しており、いくつか案が出ているため、それをもとに計画全体を俯瞰し、案を示しながら進めていきたいと考えています。

プランⅣという名称が残れば、ある程度チャレンジングなこともできると思います。

(イ) 施策体系の方向性(案)について

【資料に基づき事務局より説明】

(末盛会長)

基本的な趣旨としては国の動向や法律などをしっかりと位置づけていきたいということだと思います。

(上尾委員)

防災の件について、女性の役員を入れることなどを説明しており、とてもよかったと思います。

(末盛会長)

東海市は海も近いので、防災は話題として出てくると思います。

「8の国等の動向」が空欄となっていますが、ここにこども家庭庁が行なっているひとり親支援などを位置づけることも一つの方法かと思います。

(4) その他

(事務局)

【当日配布資料について事務局より説明】

(末盛会長)

全体を通してのご意見、ご質問があればお願いします。

(荒木委員)

意識調査の結果で、男女平等について学校教育に期待することが2番目に高くなっていました。家庭、学校、地域でやることはそれぞれありますが、学校もやることが多くて疲弊しています。大事な視点ですが、やっていないわけではないと思います。

(末盛会長)

ジェンダーギャップ指数によると、日本は教育の平等度が高い国と位置づけられており、十分だと思う反面、まだ課題があると思います。

他になれば事務局にお返しします。

(事務局)

以上を持って第2回東海市男女共同参画審議会を終了とします。議事録は会長確認の上公開とします。

(5) 閉会